寝ころびアート

応募ありがとうございます

なおくん

パパも育った寝屋川市で、一緒に楽しく成長していこうね!

なかよし

寝屋川市大好き!!

るい

70周年おめでとうございます!

皆さんの「寝ころびアート」をまだまだ募集しています。詳しくは、市ホームページ「企画一課」を見てください。

いしぶみ 碑

小路彦神霊碑、国松神霊碑(京都市左京区)

幕末に会津藩などと長州藩が京都御所付近で激突。禁門の変(1864年)で亡くなった小路村(現小路地区)の仙太郎(当時24歳)と国松村(現国松町)の平兵衛(同32歳)の墓碑です。

会津藩主の松平容保は当時、京都守護職を務めていました。その役の知領として小路や国松、寝屋、高宮などが与えられました。

2人は会津藩に雑役を担う軍夫として動員されて戦死。藩が本陣を構えた金戒光明寺(こんかいこうみょうじ)の会津藩殉難者墓地に祭られ、向かって左端(手前)が仙太郎、右端(奥)が平兵衛の碑です。

墓地には禁門の変の前から犠牲になった藩士ら237人の墓石が並び、仙太郎や平兵衛のように苗字がない庶民もいました。

2人の碑は、小路地区に隣接する四條畷市岡山と国松町の共同墓地にもそれぞれ建てられています。

ユウゲショウ

セイヨウミヤコグサ

イヌコモチナデシコ

シロバナマンテマ

ちょっと控えめですが、可憐な野草の花真っ盛り!

打上川治水緑地

小さな花を咲かせる野草が打上川治水緑地で可憐な姿を見せています。

淡いピンクの花を付けるユウゲショウは、明治時代に観賞用として輸入されて野生化。緑地では10数年前から歩道脇の斜面で見られるようになったそうです。

花先が膨らんだ鮮やかな黄色のセイヨウミヤコグサは駐車場の土手に群生。花の下が卵形にぷっくり膨らむイヌコモチナデシコや淡紅色の花もあるシロバナマンテマも自生しています。いずれも花は直径が1cm前後ですが、「群生しているとじゅうたんを敷いたようにきれい」と市民の目を楽しませています。

久しぶりの登場

33曲を弾き倒す

寝屋川のヴァン・ヘイレン

市内でお好み焼き屋を営みながら、ギタリストとしてYouTubeで動画配信をする米田喜一さん。エドワード・ヴァン・ヘイレンの超絶技巧を完全コピーしたことから、「寝屋川のヴァン・ヘイレン」と呼ばれる米田さんが、YouTubeでヴァン・ヘイレンの全33曲を一気に実演解説しました。公開1週間で2万回以上再生され、世界中から称賛のコメントが届きました。米田さんは「コロナ禍で明るいニュースが少ない中、少しでも音楽の力で元気になってほしい」と話しました。

ただいま子育て奮闘中!

打上川治水緑地のカイツブリ

カイツブリの親子が打上川治水緑地の池で愛らしい姿を見せています。

成鳥でも全長が30cm足らずと小さく、「カモの赤ちゃん」と思われることもあるというカイツブリ。池の中洲では4月に生まれた幼鳥(手前)が親に寄り添うほほえましい光景も見られますが、よく観察すると親鳥が新たな卵を温めています。

愛鳥家の一人は「親が交代で卵を抱えていますが、先に生まれた幼鳥がヒナの世話をすることもあるんですよ」と話していました。